

# 台風などに備えて、今のうちに、 自宅が安全かどうかを 確認しましょう！

## 避難行動判定フロー

スタート

あなたがとるべき避難行動は？

ハザードマップ※で自分の家がどこにあるか確認し、印をつけてみましょう。

※ハザードマップは浸水や土砂災害が発生するおそれの高い地域を着色した地図です。

家がある場所に色が塗られていますか？

いいえ

自宅の安全が確保されている場合は、2階などの安全な場所へ避難する在宅避難をしてください。  
色が塗られていなくても崖のそばにお住まいの方は、必要に応じて避難してください。

はい

災害の危険があるので、原則として※、自宅の外に避難が必要です。

例外

※土砂災害の危険があっても、十分堅牢な建物（マンション）等の上層階に住んでいる場合は、自宅に留まり安全確保することも可能です。

ご自身または一緒に避難する方は、避難に時間がかかりますか？

いいえ

はい

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

はい

警戒レベル3（避難準備・高齢者等避難開始）が出たら、安全な親戚や知人宅へ避難しましょう。（日頃から相談しておきましょう）

いいえ

警戒レベル3（避難準備・高齢者等避難開始）が出たら、自主避難所（歴史文化伝承館・各総合支所）へ避難しましょう。

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

はい

警戒レベル4（避難勧告・避難指示）が出たら、安全な親戚や知人宅へ避難しましょう。（日頃から相談しておきましょう）

いいえ

警戒レベル4（避難勧告・避難指示）が出たら、市が指定している指定避難所（小学校体育館等）へ避難しましょう。

